

製品名: オーロラ A ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21613**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG,Kappa |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質 |
| 精製 | プロテイン A |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200 |
| 分子量 | Calculated MW:45kD;Observed MW:45kD |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | AURKA Aurora kinase A;Aurora 2;Aurora/IPL1-related kinase 1;ARK-1;Aurora-related kinase |
| 別名 | 1;hARK1;Breast tumor-amplified kinase;Serine/threonine-protein kinase 15;Serine/threonine-protein kinase 6;Serine/threonine-protein kinase aurora-A; |
| 遺伝子 ID | 6790.0 |
| SwissProt ID | O14965 |
| 免疫原 | ヒトオーロラ A の合成ペプチド |

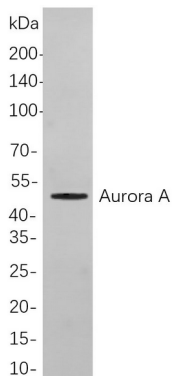
背景

細胞局在：膜性。Aurora A(AURKA) Homo sapiens この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞周期制御性キナーゼであり、染色体分離中の紡錘体極における微小管形成および / または安定化に関与していると考えられる。コードされるタンパク質は、間期細胞では中心体、有糸分裂では紡錘体極に認められる。この遺伝子は腫瘍の発生および進行に関与している可能性がある。この遺伝子のプロセスされた擬似遺伝子は 1 番染色体上に、プロセスされていない擬似遺伝子は 10 番染色体上に見ついている。この遺伝子には、同じタンパク質をコードする複数の転写産物バリエーションが見ついている。

研究分野

-

画像データ



Aurora A Rabbit mAb を用いた Hela 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を使用した。